

～平成25年度主要施策～

第5次総合計画将来像

清流木曽川に抱かれた“ひと・まち・自然”輝く創造文化都市

生涯にわたって楽しく学べるまち

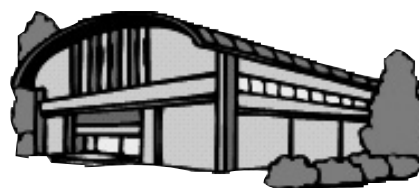
誰もが自分らしく学び、活動できる環境づくりを進めます。

新規事業

笠松中学校新屋内運動場建設事業

1,914万円

各種関係備品の整備を行い、計画通り平成26年2月の完成と利用開始を目指します。



道徳教育推進事業

372万円

住民の主体性を尊重し、笠松町で育まれた歴史や伝統を受け継ぐことを理念として、「道徳のまち笠松」を浸透させていきます。

小中学校情報教育ネットワーク事業

811万円

まちの未来を担う子どもたちが、今後ますます高度化していく情報化社会に対し、主体的に対応できるよう、各小中学校の情報教育環境の向上を図ります。

特色ある教育活動推進事業

1,248万円

光文庫整備基金を活用し、外国語教師助手の生きた英語を児童生徒が授業を通じて体験できるよう支援します。

学校教育学習支援事業

2,244万円

授業などにおいて支援が必要な児童生徒に対し、担任教諭に加え非常勤講師や教育支援アシスタントの配置を充実させます。

運動場管理運営事業

8,942万円

住民のスポーツニーズへの対応を高めるとともに、サッカー場の運営をスタートさせ、県内有数のサッカー場となるよう広くアピールしていきます。



テニスコート管理運営事業

911万円

老朽化している緑地公園内テニスコートを平成25年度から計画的に改修していきます。

